

これからの Peace やまぶき の活動予定

「6回目を迎える復興まつり」

毎年参加ショップも増え、今年は40店を目指しています。
 コーヒーショップでゆっくりとくつろげる”ホット”できる
 所も用意しています。

1年かけて品物を準備しています。皆様に楽しんで、満足
 していただけるようにイベントスタッフ一同お待ちしております。

(バザール実行委員 小林ますみ)



★こんなお店があります。(一部です)

- ・南相馬からの手作り品
- ・寄せ植え、鉢物
- ・あい、アイ美術館の作品
- ・陶芸品
- ・和のリメイク品
- ・刺し子の布巾
- ・ハンドメイドの小物
- ・トールペイント
- ・エフロン、割烹着



第6回「福島復興まつりin川越」

★2017年 3月12日 (日)

会場：ウエスタ川越 1階 多目的ホール

内容：福島復興応援バザール・講演会

10:30	バザール開場
13:00	講演会
15:00	バザール閉場



八月六日広島にて、矢張り
黒い雨
 出演：奈良岡朋子

2017年 7/6 (木) 13:30開場 14:00開演

会場：川越市やまぶき会館

共催：川越市施設管理公社・劇団民藝



市原悦子 朗読とトークの世界
「私の選んだ女優の道」
 二つ名前にある長寿書紀
 「まんが日本書紀」(1974)以来、お馴染みの
 市原悦子の語る、心洗われる時間。
 她にまつわる伝説や数々の逸話なども、
 独特の声と心で響く
 貴重な語りをお届けします。
 公演内容
 佐々木崇のピアノの調べ
 with 市原悦子 朗読とトークの世界
 2017年 7/29 (土) 13:30開場 14:00開演
 会場：川越市やまぶき会館



編集後記
 冬号をお届けします。六人の編集委員が関わり、読みやすい紙面作りを心掛けております。
 「ぞうれっしゅがやってきた」の写真は如何でしたか？
 子ども達の声が聞こえてきそうですね。
 さえずり工房の皆さんも集まって素敵なりメイクを楽しんでいます。次回春号は四月発行予定です。

2017年・夏 平和のための連続企画を予定しています。

NPO法人 Peace やまぶき たより

2017・冬号

新春を迎え、今年も平和を守り、豊かな文化をつないで地域との関わりや若い音楽家の応援など様々な企画を発信します。

第6回「福島復興祭り」を3月12日に開きます。

震災を忘れない！今年も川越から復興を願い、バザールで多目的ホールをいっぱいにして私たちの熱意を福島に届けましょう。

日本の夏は、平和を願う私たちにとって大切な季節です。

昨年7月は「夏の雲は忘れない」を地元川越の朗読出演者6人が

オーディションを経て「夏の会」の女優さんと一緒に舞台に立ちました。

2009年、「Peace やまぶき」はこの朗読劇からスタートいたしました。

7月6日、井伏鱒二作「黒い雨」を劇団民藝の奈良岡朋子さんによる朗読。

7月29日には佐々木崇さんのピアノ演奏と市原悦子さんによるトーク「私の選んだ女優の道」

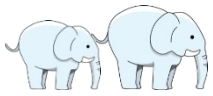
二つの公演を開催いたします。皆様と一緒に文化・芸術を通して平和の思いを広げていきましょう。

NPO 法人 Peace やまぶき 代表 松尾 美保子



ウェスタ大ホールに響く平和の歌声





子どもたちパワー爆発！！

練習は主に狭い楽屋。どんどん歌い、よいところは思い切り褒め、今一つのところは反復練習。初め、なかなか人数がそろわない中、初めての子どもたちが頑張った。3歳から12歳と幅広い年齢層だったが、練習は誰もが目と口を大きく開けて歌い、あっという間に時間が過ぎた。2回目の子どもたちは自信を持って堂々と歌ってくれた。初めての子どもたちも安心してそれに続いた。夏以降まとまりと勢いが出てきた。

そして本番。子どもたちパワー爆発。列車は力強く進んだ。私もパワーをもらった。（室田収二）

心を一つにして・・・

「ぞうれっしゃ」を歌うことで、歌う意味が理解できたような気がします。覚えるだけ、きれいなだけではなく、みんなで心を一つにして歌い、聴く側に伝えなければと再確認、良い経験でした。（原田松子）

名残惜しい解団式



鳥越俊太郎さんの講演

「ぜったいに前向きに生きるコツ」 のお話を聞いて

- ◆ 都知事選に立候補した思いや政策の話が聞けるかと思っていたが、小池さんの話ばかりでつまらなかった。
- ◆ 「ぞうれっしゃ」は良かったけれど講演は「期待はずれ」でした。
- ◆ 長年ジャーナリストの第一線を走り続けた方が「ペンは剣に負けている」と言われたのでビックリ、ガッカリでした。
- ◆ ガンに負けないで頑張っている鳥越さんの生の姿を見ることが出来てよかった。
- ◆ 鳥越さんにしか語れない心にずしんと残るようなお話を聞きたかった。

「ぞうれっしゃがやってきた」試写会開催

本番のDVDが完成したので、12月17日試写会を開きました。長い間練習を重ねたことで、強い絆もうまれ、大人も子どもも久々の再会を楽しんだひと時になりました。

「ぞうれっしゃ合唱団」に参加しての感想

- 毎回、楽しみに練習に参加できた。是非、次の時も参加したい。
- 初めは、あまり乗り気ではなかったが、本番では歌いながら感動できたので、参加して本当に良かった。
- 二回目の参加だが、子どもの成長も見られて、とても良かった。
- 他校の子どもたちとの交流もできて、貴重な体験をさせることができた。
- 娘、孫と親子三代で舞台に立ち、歌えたことが、いちばんうれしい。
- 本番のDVDを見て、思った以上に感動したが、次回は、もっと表情を付けて歌おうと思った。
- 見てくれた人からも、すばらしかった、何度も涙が出たと感想をもらって、うれしかった。
- 😊 ソロで歌った麻衣子さんのような歌う人になりたいと思った。
- 😊 練習はとても楽しかった。また、やりた〜い。

さえずり工房は、2015年10月17日にウスタ川越リハーサル室で「和布リメイクファッションショー」を開いたときに制作に協力してくださった方が、中心になって始まりました。

現在第1、第3水曜日の午後1時から共用室に集まり、皆でアイデアを出し合いながら作品を制作し、出来上がった品はバザールなどで販売しています。

手作りの好きな方いつでも入会歓迎ですので、ぜひいらしてください。お待ちしております。(西澤真喜子)



さえずり工房のメンバーは現在6名です。

- ちょっと大変でも、やっぱり「さえずり」に来てみんなとおしゃべりするのが楽しみとWさん、
- 皆さんの感想を聞きながら次の作品を考えるのが楽しいとMさん、
- 縫いあげた洋服をお客さんが喜んでくださった時が一番うれしいですとKさん。



月1で開かれるユニクスにぎわいマルシェに出店して作品を販売しています。
 ほどいた着物を布地として販売もしています。
 お手持ちの着物のリメイクも承ります。
 タンスに眠っている不用の着物のご寄付大歓迎！
 第6回「福島復興祭り」のバザールに出店します。



平和の歌声コンサート

2016・10・22 (土) 3:30 開演

コンサートのオープニングで「非戦を選ぶ演劇人の会」の公開台本「9条が好きと言えなくなって・・・」のピースリーディングをしました。4回ほど青年座の女優岩倉高子さんのご指導を頂きました。

「ことば」の大切さ、表現のむずかしさ、人に言葉を伝えるということの厳しさ、岩倉さんの熱心なご指導で「朗読」の楽しみも味わいました。(赤松敦子)

朗読ワークショップに参加して

「あなた、本当にそう思っているの」と(岩倉さんに)言われた時、プロは厳しいなと思った。一生懸命に伝えようとするが、伝わらず、悩む。そしてハッと気付く。言葉のリアリティーなのだ。

本当に思う事、相手の言葉を受け取る事を心に刻み、身体もほぐしていきたい。訛りを指摘されたが、訛りを残し、方言のリアリティーを失った私がとても恥ずかしい。もっともっと練習したい。(高橋 久美子)

朗読ワークショップ 受付中

ピースリーディングのような平和への願いを朗読してみませんか？

青年座の岩倉高子さんの指導を受けますので、新しい自分の発見につながるかもしれません。あなたも朗読の世界をのぞいてみませんか？



連絡先：Peaceやまぶき ☎049-265-4631
 fax 049-265-4635